



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月28日

上場会社名 エステー株式会社  
 コード番号 4951 URL <https://www.st-c.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 鈴木 貴子  
 (氏名) 吉澤 浩一  
 TEL 03-3367-6314

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	38,788	5.4	3,719	22.3	3,612	19.1	2,488	19.6
2020年3月期第3四半期	36,812	1.6	3,041	28.6	3,032	27.9	2,081	36.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 3,095百万円 (100.3%) 2020年3月期第3四半期 1,545百万円 (406.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	112.25	112.13
2020年3月期第3四半期	94.09	93.89

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	46,889	32,374	67.9	1,435.49
2020年3月期	43,275	30,135	68.5	1,337.42

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 31,845百万円 2020年3月期 29,626百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		18.00		18.00	36.00
2021年3月期		18.00			
2021年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,500	4.1	3,400	0.8	3,350	0.2	2,300	1.7	103.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	23,000,000 株	2020年3月期	23,000,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	815,546 株	2020年3月期	847,736 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	22,171,493 株	2020年3月期3Q	22,122,733 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

2021年1月28日(木)の第3四半期決算発表後、速やかに当社ウェブサイト「株主・投資家情報」に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により停滞していた経済活動も徐々に活動再開され持ち直しの動きがみられたものの、景気は厳しい状況で推移しました。また、個人消費に関しても、感染拡大の防止策を講じる中で、在宅等による生活必需品等への需要の高まりや政府の各種政策により緩やかに回復しつつありますが、感染拡大が続いていることから依然として先行きに対する不透明感は継続しております。

こうした状況の中、当社グループはブランド価値経営の下、今期は「主力ブランドのさらなる深化」「新分野・新市場の探索」「サーモケア 成長への基盤づくり」「海外事業 構造改革」「成長に向けた体制づくり」の5つの重点ポイントに取り組んでおります。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大により、巣ごもり需要と衛生意識の高まりから全体的に伸長し、387億88百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

利益面では、マーケティング費用の増加があったものの、販売数量増加による売上総利益額の増加の他、効果的費用投資や外出自粛などによる活動経費等の抑制により売上高に対する販売費及び一般管理費率が低下したことから、営業利益37億19百万円（同22.3%増）、持分法投資利益などの減少により経常利益36億12百万円（同19.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益24億88百万円（同19.6%増）となりました。

当社グループの事業セグメントは、「生活日用品事業」の単一セグメントとしておりますが、カテゴリ別の業績は以下のとおりであります。

エアケア（消臭芳香剤）は、既存主力品の売上安定化と高付加価値品の育成に向けた取り組みを進めております。在宅勤務や外出の自粛要請などの影響による業務用や車用消臭芳香剤の落ち込みや、海外子会社の売上が低迷したものの、「玄関・リビング用 消臭力 Premium Aroma」等の高単価・高付加価値品が堅調だった他、悪臭成分を感じにくくする新技術を用いた新製品「消臭力 DEOX」が貢献しました。また、内食需要の高まりから「脱臭炭 冷蔵庫用」が大きく伸長し、売上高は170億34百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

衣類ケア（防虫剤）は、主力ブランド「ムシューダ」シリーズにおいて機能性向上やデザイン性を重視したラインアップの充実を図る取り組みを進めております。前期の消費税増税が限定的であったことや、外出自粛中の巣ごもりで衣替えへの需要が拡大したことにより、「ムシューダ カバー」をはじめ「ムシューダ クローゼット」等が伸長した他、新製品の「ムシューダ ダニよけ」も貢献し、売上高は67億33百万円（同3.6%増）となりました。

サーモケア（カイロ）は、成長事業の柱としてヘルスケア市場や海外市場への展開を目指す取り組みを進めております。前シーズンの返品は減少した他、年末の寒波の影響により「くつ下用」等の使い捨てカイロの伸長や、海外輸出も貢献し、売上高は39億13百万円（同1.8%増）となりました。

ハンドケア（手袋）は、機能性とデザイン性を高めることにより、マーケットを活性化させる取り組みを進めております。新型コロナウイルスに対する除菌・衛生意識の高まりや内食需要の高まりから使い捨て手袋が大きく伸長した他、海外での家庭用手袋も伸長し、売上高は50億67百万円（前年同期比23.0%増）となりました。

湿気ケア（除湿剤）は、競争が激しい市場であるため、差別化によりユーザー拡大に向けた取り組みを進めております。その結果、タンクタイプやシートタイプが好調に推移し、売上高は28億91百万円（同7.5%増）となりました。

ホームケア（その他）は、「洗浄力」ブランドの浸透と国内の新分野へのチャレンジとして商品拡充に向けた取り組みを進めております。内食や巣ごもりによる需要の高まりから「米唐番」や「洗浄力 洗たく槽クリーナー」等が好調に推移したことや、業務用ルートで持続性のある除菌剤新製品「Dr. CLEAN+（ドクタークリーン）除菌・ウイルス除去スプレー」も貢献し、売上高は31億46百万円（同5.8%増）となりました。

カテゴリー	売上高	前年同期比
エアケア（消臭芳香剤）	17,034百万円	2.1%増
衣類ケア（防虫剤）	6,733百万円	3.6%増
サーモケア（カイロ）	3,913百万円	1.8%増
ハンドケア（手袋）	5,067百万円	23.0%増
湿気ケア（除湿剤）	2,891百万円	7.5%増
ホームケア（その他）	3,146百万円	5.8%増

## （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して36億13百万円増加し、468億89百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加14億97百万円、受取手形及び売掛金の増加11億85百万円、投資有価証券の増加8億47百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して13億75百万円増加し、145億15百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加4億15百万円、電子記録債務の増加8億86百万円、未払費用の減少3億3百万円、繰延税金負債の増加3億55百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して22億38百万円増加し、323億74百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加16億80百万円、その他有価証券評価差額金の増加5億48百万円等であります。

以上の結果、自己資本は318億45百万円、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して0.6ポイント減少し、67.9%となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間において連結業績は、2020年10月22日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期連結業績予想数値を上回る結果となりました。当第4四半期連結会計期間においては、上期に感染防止のため在宅勤務の推進やセールス活動の自粛により、下期にずれ込んだマーケティング活動の実施、海外事業の構造改革費用を見込み、さらには一部商品において仕入価格の上昇や、春の衣替えシーズンの季節変動要因などを鑑み、通期の連結業績予想については据え置くこととします。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,159,371	11,656,580
受取手形及び売掛金	5,796,565	6,982,202
商品及び製品	5,902,371	6,089,990
仕掛品	236,790	197,881
原材料及び貯蔵品	1,046,181	1,140,907
その他	510,753	614,408
貸倒引当金	△4,585	△43,797
流動資産合計	23,647,447	26,638,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,588,169	4,451,433
機械装置及び運搬具（純額）	2,257,409	2,027,692
工具、器具及び備品（純額）	320,518	282,255
土地	3,318,945	3,580,324
リース資産（純額）	234,385	188,073
建設仮勘定	80,459	23,632
有形固定資産合計	10,799,888	10,553,412
無形固定資産		
のれん	1,360,830	1,287,928
その他	335,057	475,749
無形固定資産合計	1,695,887	1,763,678
投資その他の資産		
投資有価証券	6,339,178	7,186,662
長期貸付金	5,435	5,220
退職給付に係る資産	8,778	9,068
繰延税金資産	118,630	91,439
その他	660,468	672,650
貸倒引当金	-	△30,843
投資その他の資産合計	7,132,490	7,934,197
固定資産合計	19,628,266	20,251,287
資産合計	43,275,714	46,889,460

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,592,353	3,007,514
電子記録債務	2,614,720	3,501,185
短期借入金	736,199	490,306
リース債務	75,526	46,641
未払金	2,978,376	2,912,758
未払費用	762,602	458,969
未払法人税等	668,632	659,879
未払消費税等	277,162	451,195
返品調整引当金	118,100	56,000
営業外電子記録債務	31,518	100,107
その他	95,432	307,096
流動負債合計	10,950,626	11,991,654
固定負債		
リース債務	91,862	59,027
繰延税金負債	315,474	671,165
再評価に係る繰延税金負債	262,175	262,175
役員退職慰労引当金	114,716	107,591
役員株式給付引当金	76,499	66,451
退職給付に係る負債	1,319,414	1,352,793
その他	9,115	4,186
固定負債合計	2,189,258	2,523,391
負債合計	13,139,885	14,515,046
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,065,500	7,065,500
資本剰余金	7,067,815	7,036,277
利益剰余金	15,269,715	16,949,835
自己株式	△1,107,935	△1,069,207
株主資本合計	28,295,094	29,982,405
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,228,295	2,776,951
土地再評価差額金	△537,202	△537,202
為替換算調整勘定	△341,813	△363,392
退職給付に係る調整累計額	△17,558	△13,236
その他の包括利益累計額合計	1,331,721	1,863,120
新株予約権	9,858	4,365
非支配株主持分	499,155	524,523
純資産合計	30,135,829	32,374,414
負債純資産合計	43,275,714	46,889,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	36,812,472	38,788,117
売上原価	20,754,351	21,840,745
売上総利益	16,058,120	16,947,372
返品調整引当金繰入額	57,100	56,000
返品調整引当金戻入額	106,100	118,100
差引売上総利益	16,107,120	17,009,472
販売費及び一般管理費	13,065,382	13,290,425
営業利益	3,041,738	3,719,047
営業外収益		
受取利息	4,983	4,560
受取配当金	109,213	101,929
仕入割引	110,700	116,869
持分法による投資利益	51,373	-
その他	115,052	139,018
営業外収益合計	391,323	362,378
営業外費用		
支払利息	11,427	8,555
売上割引	373,147	389,958
持分法による投資損失	-	13,238
その他	15,621	57,164
営業外費用合計	400,196	468,917
経常利益	3,032,864	3,612,508
特別利益		
固定資産売却益	1,134	-
投資有価証券売却益	-	68,989
新株予約権戻入益	-	3,978
特別利益合計	1,134	72,967
特別損失		
固定資産除売却損	23,249	2,645
投資有価証券評価損	-	30,960
特別損失合計	23,249	33,605
税金等調整前四半期純利益	3,010,749	3,651,869
法人税、住民税及び事業税	841,691	968,557
法人税等調整額	49,121	121,947
法人税等合計	890,812	1,090,505
四半期純利益	2,119,937	2,561,364
非支配株主に帰属する四半期純利益	38,417	72,616
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,081,519	2,488,747

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,119,937	2,561,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△494,892	548,489
為替換算調整勘定	△65,347	△14,812
退職給付に係る調整額	2,616	4,322
持分法適用会社に対する持分相当額	△16,539	△3,371
その他の包括利益合計	△574,162	534,628
四半期包括利益	1,545,774	3,095,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,529,010	3,023,111
非支配株主に係る四半期包括利益	16,763	72,881

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

記載すべき重要な事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

当社グループは、「生活日用品事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。